

産婦人科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学医学系研究に関する倫理指針を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡下さい。

記

研究課題名	コロナ禍におけるエジンバラ産後うつ病自己調査票と面談を用いた産後1か月時の実態調査
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 道勇 学
担当科等	産婦人科
研究責任者	(職名)看護師長 (氏名)田中教代
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	コロナ禍における産後1か月時の産後の生活を明らかにすることを目的としています。
対象となる患者さん	2021年4月1日から2021年7月31日までの間に産後1か月健診を受けられた褥婦さん
研究の方法	診療情報を用いて日本版産後うつ病自己調査票と面談診療の内容を収集し、コロナ禍による産後の育児への不安感などについて調査します。
研究期間	研究実施承認日～2022年3月31日
研究に用いる情報	情報：年齢、分娩方法、初経別、NICU入院有無、分娩時出血量、退院前の貧血有無、妊娠中の体重増加値、育児支援者有無、単胎多胎別、産後1か月健診時での面談による情報
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2021年10月31日までに下記問い合わせ先まで申し出て下さい
問い合わせ先	愛知医科大学病院 6B病棟 担当者：(職名)看護師長 (氏名)田中教代 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 32600)